

「ニッポニー億総活躍プラン」を地域社会で実践するシルバー人材センターの決意と支援の要望

平成 29 年 8 月 1 日（火）、理事長、理事、地域班長会会長が、町役場へ赴き上間明西原町長と新川喜男西原町議会議長へ「「ニッポニー億総活躍プラン」を地域社会で実践するシルバー人材センターの決意と支援の要望」を手交するとともに、シルバー人材センターの現況等の説明をしました。

我が国においては、少子高齢化が進み、人口が減少している中で我が国の成長力を確保していくためには、働く意欲のある高齢者が活躍し続けることができる「生涯現役社会」を実現することがますます重要になってきていること。

このような中で、当シルバー人材センターとしても地域の日常生活に密着した就業機会を提供することにより高齢者の「居場所」と「出番」をつくり、生きがいの充実、社会参加促進を実行し、地域社会の活性化と医療費や介護給付費の削減に寄与していること。等を報告しました。

本センターとしても、国及び西原町の施策、地域ニーズに対応するため

- 1 介護保険制度改正に伴う介護予防・日常生活支援総合事業などの要支援高齢者に対する事業
- 2 子育て中の現役世代や子供たちへの支援事業
- 3 人手不足の地元企業に向けたシルバー派遣等の事業
- 4 空き家管理、遊休地を活用した農園事業などの事業 等に取り組んでいくことを提起いたしました。

そのうえで、センターの企画する新規事業への補助金の確保及び町からの事業発注の確保について要請いたしました。

要請を受けて、上間町長は、生き生きと輝くシルバー人材センターの会員の皆様が、公園管理・公共施設の清掃業務・保育所・介護など多くの分野に請負あるいは派遣業務として就業していることに敬意を表しました。

町としても、引き続き支援していくことを表明し、今後も町とセンターで協力しながらよりよいまちづくりを目指しましょうと話されました。

また、新川議長からは、センターが取り組むごみ減量化の事業等について、高い評価を受けました。

さらに当センターが抱えている「活動拠点整備」「資源化物リサイクル施設整備」「生ごみの堆肥化システム」「エコ・かえるくん事業」についても現状説明及び要望がなされ、町長並びに議長の理解を得ることができ、可能な分野から対処していく旨が話されました。

当センターとしても引き続き町及び町議会と連携し、明るく住みよい西原町建設のため頑張っていくことを確認いたしました。

